

2014年6月23日
一般社団法人フューチャーデザインセンター
一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ
東京大学産学連携本部
三井不動産株式会社

**「産官学」「公民学」の連携で行っている3日間の街ぐるみイベントで世界を変えるビジネスを競う
国際ビジネスコンテスト「アジア・アントレプレナーシップ・アワード 2014」開催
7月にグランドオープンを迎える“世界の未来像をつくる街”柏の葉スマートシティ「ゲートスクエア」
にアジア12カ国・地域53名*のアントレプレナーが集います**

一般社団法人フューチャーデザインセンター、一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ、東京大学産学連携本部、三井不動産株式会社は、アジア各国と連携した国際ビジネスコンテスト「アジア・アントレプレナーシップ・アワード 2014 (AEA 2014)」を7月13日(日)~15日(火)の3日間にわたり開催します。本アワードは、日本が主導してアジアにおける起業活動を盛り上げるとともに、公民学が連携して新産業創造都市としての街づくりを進める柏の葉スマートシティ(千葉県柏市)を、世界的なイノベーションの一大拠点にしていくことを目指して実施するものです。第3回大会となる今年度は、18社が本アワードにノミネートされ、柏の葉スマートシティを舞台に世界を変えるビジネスを競い合います。

AEAは、アジアから世界を変える若き起業家たちが集まり、競い合う“日本発”のイノベーション・アワードです。本アワードは、アジア最先端のテクノロジーとアイデアを発展させ、世界的課題を解決するための新産業を創造する場として、2012年より開催しています。第3回大会となる今年度は、18社を本アワードにノミネートしました。18社のいずれの企業も、独自の技術・研究開発力を持ち、社会的・経済的課題の解決に取り組もうとしているアントレプレナーばかりです。

出場企業については、4月から募集を開始し、事業の革新性や経済的・社会的影響力、実行力に秀でた企業が本アワードにノミネートされました。会期中、ノミネート企業はベンチャー支援者によるメンタリングやディスカッション、交流会などで学び合い、人的ネットワークを広げます。最終日に審査員や聴衆の前でビジネスのプレゼンテーションを行い、優勝ほか各賞を決定します。今回のアワードでは、優勝者には賞金300万円のほか、起業家、クリエイター、エンジニア、研究者など職種や立場を超えた個人が集まり協働プロジェクトを生み出す、会員制コワーキングスペース「KOILパーク」への2年間無料入居権が贈呈されるなど、賞金総額480万円および副賞の各賞が提供されます。

過去のAEAでは、2013年度優勝企業で新しい蓄電デバイスを開発した CONNEXX SYSTEMS (日本)、2012年度優勝企業で次世代がん診断装置を開発した Cleabridge BioMedics (シンガポール)、創業2年で電動バイクの国内市場シェアトップに躍進したテラモーターズ (日本)、世界初となる商用超小型衛星の開発を行うアクセルスペース (日本) など、いずれもテクノロジーと新しいアイデアを融合したイノベティブな企業がエントリーしており、今年もエントリーした18社から飛躍を遂げる企業が生まれることが期待されます。

*上記タイトルに記載した53名の人数は変更になる可能性があります。



昨年度のファイナル風景。プレゼンテーションや質疑応答はすべて英語で実施



昨年度の受賞者発表の様子。右から3人目が優勝した CONNEXX SYSTEMS 社の塚本壽社長

開催概要

- 【名称】 アジア・アントレプレナーシップ・アワード 2014 (AEA 2014)
【日程】 2014年7月13日(日)～15日(火)
【会場】 柏の葉スマートシティ「ゲートスクエア」
(柏の葉オープンイノベーションラボ(KOIL)および柏の葉カンファレンスセンター(KCC))
【使用言語】 英語(一部プログラムは日本語または日英同時通訳にて進行)
【参加費】 無料
【公式ホームページ】 <http://www.fdc.or.jp/aea2014/>
【主催】 (一社)フューチャーデザインセンター
【共催】 (一社)TXアントレプレナーパートナーズ、東京大学産学連携本部、三井不動産(株)

エントリー企業の選出

各国・地域のノミネーション委員が、下記の要件を満たす企業を1社ずつ選出。

- ① 設立5年以内であること ② 未上場会社であること ③ テクノロジーベンチャー企業であること

※ エントリー企業の詳細および各国・地域のノミネーション委員については別紙参照

※ 日本国内の企業については、2014年5月11日(日)を締切とした国内予選の書類選考が実施され4社がノミネートされています

審査方法

- セミファイナル(7月14日)、ファイナル(7月15日)において各企業がプレゼンテーションを実施
- セミファイナルではエントリー企業がそれぞれ10分間のプレゼンテーションを行い、上位6社がファイナルに進出。
- ファイナルでは6社が15分間のプレゼンテーションを行い、公正な審査のうえ各賞受賞者を選出。

審査基準

- ① 事業の革新性/経済的・社会的影響力
(世界経済・社会に変革をもたらす可能性、事業の拡張性)
- ② 事業の実行力
(競争優位性、マネジメントチーム、戦略の全体整合性、プレゼンテーションスキルを含むコミュニケーション能力)

各賞の内容

- **グランプリ** 賞金 300 万円 ■ **2位** 賞金 100 万円 ■ **3位** 賞金 50 万円

■ 副賞

- KOIL パーク 2年間無料入居権
- JAL ボーナスマイル (グランプリ: 5万マイル×2名様/2位: 4万マイル×2名様/3位: 3万マイル×2名様)
- HP ノートパソコン (グランプリ: 3台/2位: 2台/3位: 1台)

■ Intel 賞

「APEC アクセラレーターネットワークサミット 2014」へのご招待

* 日本からのエントリー企業のうち最優秀チーム1名様に贈呈される賞です

* 「APEC アクセラレーターネットワークサミット 2014」は、2014年8月に台湾で開催されるインテル社が主催するアジアの起業家コンテストです

■ 瑞安賞

- 中国市場開拓の拠点として「InnoSpace」を使用できる権利(6ヶ月間・代表者2名まで無料)
- KIC および InnoSpace のビジネスマッチングセッションへの無料参加権
- 法人格付与、リクルート、法律相談等の支援サービス(無料)
- 受賞企業代表者2名分の拠点国～中国・上海間の往復航空券

* IT/IT 関連クリーンテクノロジー分野のエントリー企業のうち最優秀チームに贈呈される賞です

* InnoSpace は上海の複合コミュニティ「創智天地(KIC)」に設置されたインキュベーション施設です

■ 日本ニュービジネス協議会連合会会長賞

賞金 30 万円

* 賞の内容などの変更になる可能性があります。

<主催者について>

一般社団法人フューチャーデザインセンター (FDC) [WEB] <http://www.fdc.or.jp/>

FDCは、環境・資源問題、食糧問題、医療問題、教育問題などの様々な課題に対して、国内外から優れた知と技術を結集し、課題解決の先進モデルを示す実践型シンクタンクです。FDCのミッションに関わる様々な分野においては、最先端の需要をキャッチする先見性、意欲、実行力などを備えもった起業家の活躍が重要となります。このようなイノベーションに挑戦する起業家を国を越えて支援し、新産業育成を促進させることを目的に、本アワードを開催します。

<共催者について>

一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ (TEP) [WEB] <http://www.tepweb.jp/>

TEPは、つくばエクスプレス沿線を中心に起業家やベンチャー企業の支援活動を行う組織であり、地域の大学、研究機関、行政、民間企業、個人支援者が連携して、持続可能なベンチャー支援のネットワーク構築を進めています。起業家が自国・地域内に留まらずアジアや世界に視野を広げる機会として本アワードを開催し、つくばエクスプレス沿線エリアの創業育成環境をより一層醸成していきたいと考えています。

東京大学産学連携本部 [WEB] <http://www.ducr.u-tokyo.ac.jp/>

東京大学産学連携本部は、東京大学のオリジナルな研究成果を社会に実装し、インパクトの高いイノベーションを実現すべく、知的財産の発掘・評価、管理・活用、起業・事業化に係る支援を行っています。起業・大学発ベンチャー支援としては、インキュベーション事業や学生起業家育成教育プログラムを主催し、また(株)東京大学エッジキャピタルがベンチャーキャピタルファンドを運営するなど、多様な活動を行っています。本アワードを通じて、グローバルな視点に立ってさらなる起業文化・アントレプレナーシップの醸成を進めてまいります。

三井不動産株式会社 [WEB] <http://www.kashiwanoha-smartcity.com/>

三井不動産株式会社は、千葉県柏市において環境共生・健康長寿・新産業創造を目指した「柏の葉スマートシティ」の街づくりを進めています。企業や個人が集まり交流を通じて新産業を生み出すクリエイティブなイノベーション拠点「KOIL (柏の葉オープンイノベーションラボ)」を4月14日に開業するなど、新産業創造に向けた取り組みを積極的に行っており、本アワードもこれら街づくりの一環として実施するものです。

<添付資料： ①プログラム内容 ②エントリー企業 ③ノミネーション委員 ④第2回大会受賞者>

2014年7月13日(日)

会場: 柏の葉オープンイノベーションラボ(KOIL)、柏の葉カンファレンスセンター (KCC)

※13時10分からのトークセッションおよび15時からのメンタリングセッションのみ公開となります

- | | |
|-------|---|
| 10:00 | オリエンテーション
各務 茂夫 AEA 2014 ノミネーション委員会委員長
/ 東京大学教授 産学連携本部イノベーション推進部長 |
| 10:30 | イノベーションセンターKOILのご紹介
加藤 慶 三井不動産株式会社 ベンチャー共創事業室主査 |
| 11:00 | 柏の葉ゲートスクエア内覧 |
| 11:45 | 昼食・休憩 |
| 13:10 | 海外ノミネーション委員によるトークセッション |
| 14:30 | 休憩 |
| 15:00 | メンタリングセッション (エントリー企業各社プレゼン 10分+メンタリング 15分) |
| 17:00 | 休憩・移動 |
| 17:30 | ウェルカムパーティ (招待者のみ) |
| 19:30 | 終了 |

2014年7月14日(月) 会場: 柏の葉カンファレンスセンター (KCC)

- | | |
|-------|--|
| 10:00 | 特別講演①
齋藤 ウィリアム 浩幸 株式会社インテカー 代表取締役社長 |
| 10:50 | 休憩 |
| 11:00 | 特別講演②
須藤 憲司 KAIZEN platform Inc. Co-founder & CEO |
| 11:50 | 昼食・休憩 |
| 14:15 | セミファイナル
エントリー企業が4グループに分かれ、各社プレゼン10分・質疑応答10分を行います |
| 16:25 | 休憩・移動 |
| 18:30 | ネットワーキングディナー (招待者のみ) |
| 20:30 | 終了 |

2014年7月15日(火) 会場: 柏の葉カンファレンスセンター (KCC)

- | | |
|-------|---|
| 10:00 | ポスターセッション
エントリー企業各社が来場者と直接対話して製品・技術・ビジネスモデルをアピールします。 |
| 10:35 | 特別講演③
佐々木 かをり 株式会社イー・ウーマン/株式会社ユニカルインターナショナル 代表取締役社長 |
| 11:30 | ファイナル進出企業発表* |
| 12:00 | 休憩 |
| 13:30 | ファイナル
セミファイナルを勝ち抜いた6社が、プレゼン15分・質疑応答10分を行います。 |
| 16:35 | 休憩 |
| 18:30 | フェアウェル・レセプション& 受賞者発表
招待者のみ。一般向けの受賞者発表は20:00頃にホームページ (http://www.fdc.or.jp/aea2014/) で行う予定です。 |

*日英同時通訳つきプログラム。その他のプログラムは英語のみで進行します。

添付資料② アジア・アントレプレナーシップ・アワード 2014 エントリー企業

※企業名の英語表記 ABC 順にて記載

No	会社名	代表者
	事業内容	国・地域
1	AgIC, Inc.	清水 信哉
	電子回路を非連続的に身近に提供	日本（東京都文京区）
2	AK Surya PowerMagic Pvt. Ltd.	Karthic Ravindranath
	持続可能な灌漑方法の開発	インド
3	Bach Khoa Ha Noi Investment and Technology Development One Member Limited Company	Nguyen Trung Dung
	省エネガラス（低放射ガラス）の研究開発	ベトナム
4	CV Wohlstand Indonesia	Ardiansah Febriantoko
	糖尿病患者向け製品の販売	インドネシア
5	EDP Corporation	藤森 直治
	大型ダイヤモンド単結晶の製造、販売	日本（大阪府豊中市）
6	Eigooo Inc.	Peter Rothenberg
	英語を学習するツールとモチベーションと自信を提供	日本（東京都世田谷区）
7	Extreme Vision Ltd.	Chan Kit Chan
	未来の監視システムの開発	中国
8	GISSCO CO., LTD.	Jessada Wannasin
	半固体金属ダイカスト（semi-solid metal die casting）の開発	タイ
9	Kyoto Materials Co. Ltd.	山下 正人
	材料科学分野の基礎的研究から得られた知識を実用化	日本（京都府京都市）
10	MobiusBobs Inc.	James Shen
	世界中の知識のネットワークを構築	台湾
11	Optical Sensing Ltd.	Matthew Lam
	温度分布計測（DTS: Distributed Temperature Sensing）システムの提供	香港
12	Phovel	JeongSoo Kim
	光学装置のパッケージ方法“TO-can”の開発	韓国
13	RAD Green Solutions Inc.	Ivan Lim
	少量の燃料で多くの熱を生み出す技術の開発	フィリピン
14	Shanghai CamRay Photonics Co., Ltd.	Yan Zhang
	X線発生装置およびX線画像システムの研究・製造	中国
15	T.Ware Pte. Ltd.	James Teh
	癒しを与える触れ合い（タッチ）の提供	シンガポール
16	Wifinity Technology Pvt. Ltd.	Jay Krishnan
	モノのインターネット（IoT: Internet of Things）スペースをデザイン	インド
17	Wuxi Hisky Medical Technologies Co., Ltd.	Jinhua Shao
	世界初の画像誘導非侵襲性肝線維症診断システムの開発	中国
18	YTODAY SDN. BHD.	Tan Yee Mei
	若者と企業や政府機関をつなぐオンライン手段の提供	マレーシア

添付資料③ アジア・アントレプレナーシップ・アワード 2014 ノミネーション委員

各務 茂夫 (ノミネーション委員会委員長)
 東京大学 教授, 産学連携本部 イノベーション推進部長, 日本

※以下、ノミネート企業名の英語表記 ABC 順にて記載

1.	<p>Katsuya Hasegawa Project Professor, The University of Tokyo (ノミネート企業 : AgIC, Inc.)</p>
2.	<p>Suresh Kumar Kumaralingam General Manager, PSG-Science & Technology Entrepreneurial Park (PSG-STEP) PSG College of Technology (ノミネート企業 : AK Surya PowerMagic Pvt. Ltd.)</p>
3.	<p>Thuy Thu Nguyen Assoc.Prof. Dean of Faculty of Business Administration, Foreign Trade University, Vietnam (ノミネート企業 : Bach Khoa Ha Noi Investment and Technology Development One Member Limited Company)</p>
4.	<p>Totok Hari Wibowo The Coordinating Ministry for Economic Affairs of the Republic of Indonesia (ノミネート企業 : CV Wohlstand Indonesia)</p>
5.	<p>Masaru Murai Executive Advisor, TX Entrepreneur Partners (General Incorporated Association) (ノミネート企業 : EDP Corporation)</p>
6.	<p>Kengo Ito Chief Accelerator, MOVIDA JAPAN Inc. (ノミネート企業 : Eigooo Inc.)</p>
7.	<p>Guan Huang Acting Director, Academic & Entrepreneur Department of Youth League of PKU (ノミネート企業 : Extreme Vision Ltd.)</p>
8.	<p>Nattakrit Wu Committee Member, IMBA-Thamassat Business School (ノミネート企業 : GISSCO CO., LTD.)</p>
9.	<p>Makoto Sarata Assistant manager of New Enterprise Promotion Div. Advanced Scientific Technology & Management Research Institute of KYOTO (ノミネート企業 : Kyoto Materials Co. Ltd.)</p>
10.	<p>Jyh-Fu Don Jeng Associate Professor, National Chengchi University (ノミネート企業 : MobiusBobs Inc.)</p>
11.	<p>Allen Yeung Vice President, Hong Kong Science & Technology Parks Corporation (ノミネート企業 : Optical Sensing Ltd.)</p>
12.	<p>Gyewan Moon Full Professor, School of Business Administration, Kyungpook National University (ノミネート企業 : Phovel)</p>
13.	<p>Antonio Mendoza Del Carmen Program Director, Ateneo de Manila University Graduate School of Business (ノミネート企業 : RAD Green Solutions Inc.)</p>
14.	<p>Richard Tan General Manager-Knowledge Community Development, Shui On Development Limited Chief Executive, Shanghai TusPark (KIC) Management Company (ノミネート企業 : Shanghai CamRay Photonics Co., Ltd.)</p>

15.	Gary Leslie Rubin Professor, National University of Singapore (ノミネート企業 : T.Ware Pte. Ltd.)
16.	Siva Ramamoorthy COO, NS Raghavan Centre for Entrepreneurial Learning (ノミネート企業 : Wifinity Technology Pvt. Ltd.)
17.	Xiaoxiao Yu Lecturer, Students' affairs office of Tsinghua University (ノミネート企業 : Wuxi Hisky Medical Technologies Co., Ltd.)
18.	Ahmed Razman Abdul Latiff Director, Non-Thesis Programme, Putra Business School, Universiti Putra Malaysia (ノミネート企業 : YTODAY SDN. BHD.)

添付資料④ 第2回大会(アジア・アントレプレナーシップ・アワード 2013)受賞者の紹介

第2回アジア・アントレプレナーシップ・アワードは2013年5月、アジア12カ国・地域からノミネートされた20社のベンチャー企業を集めて行われました。第2回大会の受賞者は以下のとおりです。

優勝	CONNEXX SYSTEMS 株式会社 (日本) 代表者: 塚本 壽 (代表取締役) 蓄電池システムの製造 賞金 300 万円を獲得
第2位	AyoxxA (シンガポール) 代表者: Andreas SCHMIDT (CEO) タンパク質解析技術の商品化 Gauss Lasers Technology Co., Ltd (中国) 代表者: Shian ZHOU (General Manager) 超短パルスファイバーレーザーの開発 TaraFresh (タイ) 代表者: Boonying BURANAWATTANACHOK (CEO) 浄水装置の開発/販売 第2位と第3位の賞金総額 200 万円の3等分金額を獲得
千葉県知事賞	CONNEXX SYSTEMS 株式会社 (日本) 代表者: 塚本 壽 (代表取締役) 蓄電池システムの製造 「東葛テクノプラザ ^{*1} 」の3年間無料入居権を獲得
インテル賞	CONNEXX SYSTEMS 株式会社 (日本) 代表者: 塚本 壽 (代表取締役) 蓄電池システムの製造 「Intel Asia Pacific Challenge ^{*2} 」への出場権を獲得
瑞安賞	Rayark Inc. (台湾) 代表者: Shih Chun CHANG (Vice President, Marketing & Communication) ゲーム開発 上海でのビジネスサポートや「InnoSpace ^{*3} 」の6か月間無料使用权などを獲得
日本ニュービジネス協議会連合会会長賞	Piktochart Sdn Bhd (マレーシア) 代表者: Ai Ching GOH (CEO) インフォグラフィック作成アプリケーションの提供 賞金 30 万円を獲得

^{*1} 東葛テクノプラザとは、千葉県柏市・柏の葉キャンパス地域のインキュベーション施設です

^{*2} Intel Asia Pacific Challenge は、インテル社が主催するアジアの起業家コンテストです

^{*3} InnoSpace は上海の複合コミュニティ「創智天地 (KIC)」に設置されたインキュベーション施設です